

# コンパス薬局 スキルアップ勉強会

2016.3.17 佐藤

## 第53回 『ロイコトリエン受容体拮抗薬 キプレス錠』

杏林製薬株式会社 橘川奈津美 様

出席者：作佐部 川原 小西 阿部 青野 木本 佐藤

アレルギー性鼻炎は患者様の QOL、日常活動における作業・行動効率の低下、夜間鼻閉による睡眠の質の低下などを引き起こす。今回はアレルギー性鼻炎の睡眠への影響としてモンテルカスト（キプレス錠）の夜間鼻症状に対する作用を学んだ。

### 【効能効果、用法用量】

錠剤・OD 錠：気管支喘息、アレルギー性鼻炎

<気管支喘息>

通常成人にはモンテルカストとして10mgを1日1回就寝前に経口投与する

<アレルギー性鼻炎>

通常成人にはモンテルカストとして5～10mgを1日1回就寝前に経口投与する。

チュアブル錠：気管支喘息

6歳以上の小児にはモンテルカストとして5mgを1日1回就寝前に経口投与する。

細粒：気管支喘息

1歳以上～6歳未満の小児にはモンテルカストとして4mgを1日1回就寝前に経口投与する

### 【作用機序】

ロイコトリエンには機関紙周辺の筋肉収縮作用や鼻粘膜の炎症腫れを引き起こすが、モンテルカストはロイコトリエン受容体拮抗作用により気管支喘息やアレルギー性鼻炎の症状を抑えることが出来ると考えられる。

**【特徴】**

- ・ 1日1回就寝前、単剤投与でも鼻閉症状を改善する
- ・ OD錠があるので水が飲めない、嚥下機能が低下している人でも服用しやすい

**【副作用】**

成人・小児ともに主なものは、傾眠、口渇、下痢など。

**【考察】**

1日1回就寝前投与で入眠困難・夜間覚醒・覚醒時の鼻閉など夜間の鼻症状を改善する。

**【質問】**

Q:夜間の鼻づまりは服用後いつから改善するか？

A:即効性はない、症状でにくくする薬。個人差があるが、服用開始後1週間後辺りから症状改善し始める。